

表紙の説明

◇平成21年度 「しまねの木の家」 設計コンクール 入賞作品

島根県では優れた「しまねの木の家」を広く県民の皆様を紹介することで、木材利用の意義や木造住宅建築についての関心や理解を高めることを目的として「しまねの木の家」設計コンクールを開催しました。

表紙の作品は最優秀賞に選ばれた、都間建築設計事務所が設計した「家族の健康を守る家」（建築場所：松江市／榎都間土建施工）です。

そのほか優秀賞として以下の2作品が選ばれました。

- ショコラ色の三角屋根の家（益田市）
（株）リンケン
- 「いやしるの住まい 望〜Nozomi〜」（松江市）
円建創（株）一級建築事務所

森林のたより

島根県の木材産業の将来

島根県農林水産部林業課 木材振興室

森林・林業・木材産業等の活性化による循環型林業の実現

島根県では、平成20年度に、将来の森林のあるべき姿を『森林と木材の長期見通し』として整理しました。その中で、成熟しつつある森林資源量から見た望ましい30年後の県内木材供給量（生産量）を800千 m^3 と予測し、供給に必要な伐採面積から将来の県内の森林の状態を示しました。

『森林と木材の長期見通し』の実現のためには、木材生産の拡大や、木材需要の拡大が必要であることから、平成21年度には、将来の木材産業（生産・流通・加工）のあるべき姿を『木材産業の将来構想』として整理しました。

この二つの長期方針は、森林資源を伐って、使い、再び植えて、育てる『林業の循環』を促進するもので、島根県の森林・林業・木材産業を活性化することが、島根の豊かな森林を未来に引き継いでいくために重要と考えています。

『森林と木材の長期見通し』のポイント

- ① 森林の循環システムの構築
 - 木材生産量を漸増する必要性
 - 低コスト化とリスク低減を基本とする取組
- ② 木材生産の場を前提とする「森林経営」と最小限の手入れを前提とする「森林管理」の2つの手法による森林整備

※『森林と木材の長期見通し』の内容については、本誌NO.15(H21.4月号)を参照下さい。

「木材産業の将来構想」のポイント

- 島根県の木材生産量は、近年、300千 m^3 前後で推移していますが、これを概ね15年後には木材需要量をその約2倍の600千 m^3 に増やす目標を設定しました。

項目	2008年実績	2026年目標	2040年目標 （※長期見通し）
県内の木材需要量	326千 m^3	600千 m^3	800千 m^3
〈内訳〉製材用	81千 m^3	90千 m^3	90千 m^3
チップ用	125千 m^3	150千 m^3	200千 m^3
合板用	120千 m^3	230千 m^3	300千 m^3
エネルギー用		130千 m^3	210千 m^3

豊かな自然、豊かな暮らし。農林中央金庫の願いです。

 **農林中央金庫**
松江支店

松江市殿町111 松江センチュリービル4F TEL(0852) 21-4411

緑と水を育む豊かな森を明日の世代へ
一制度資金のご融資を通じて地元林業を応援しますー

 **日本政策金融公庫**
松江支店 農林水産事業

〒690-0887 松江市殿町111番地（松江センチュリービル7階）
TEL：0852-26-1133 E-mail：matsue@afc.jfc.go.jp
FAX：0852-24-5334 HP：http://www.afc.jfc.go.jp/

木材需要の将来見通し

- 合板工場の国産材専用ラインの整備、輸入チップの需給逼迫など、合板、製紙用チップの国産材需要は今後も伸びる見通しです。
- 2009年の全国の新設住宅着工戸数は45年ぶりに80万戸を割り、2014年以降は60万戸台まで落ち込むとの予測もあることから、県内着工戸数も減少が予測され、住宅向け県内製材需要は落ち込む見込みです。
- 火力発電所での林地残材バイオマス石炭混焼、バイオスタウン構想策定市町の増加、公共施設等でのバイオマスボイラーの導入など木質バイオマス利用の環境は整つつあり、今後は増加が見込めます。

取り組みの方向

- 各分野の方向性は次のとおりです。各地域ごとに木材産業の実状を把握するとともに、木材生産量をどうやって増やし、どう利用していくか、そのためにはどのような仕組み・取り組みが必要かなど、今後、他地域との連携も含めた具体的な地域戦略を整理します。
- 各需要分野での県産材シェアの向上による需要拡大を図るとともに、新たな需要開拓を積極的に進めます。

区分	方向性	主な取組内容
木材生産	合板用、チップ用材を中心とした原木生産体制を強化	<ul style="list-style-type: none"> ●主伐の推進、施業の集約化 ●路網整備と高性能林業機械の導入による生産コスト低減 ●木材生産の担い手育成・確保 ●需要者ニーズに対応した原木流通・製品流通の効率化
合板 チップ	原材料における県産シェアを拡大させる	<ul style="list-style-type: none"> ●大規模な施設の新設は行わない ●機械の更新を中心とした設備投資を促進 ●協定等による原木の安定供給体制づくりと生産体制を強化
製材加工	今後も減少が予想されるが、製材量は現状を維持する	<ul style="list-style-type: none"> ●現行水準の加工能力と需要を確保 ●製材工場の連携・合併・協業化の検討 ●高品質・高性能な製品（乾燥材）の安定供給のための設備投資を促進 ●木造住宅・公共施設等での県産木材の利用 ●県外・海外への販路拡大、新商品開発を推進
バイオマス	林地残材を積極的に活用する仕組みを構築する	<ul style="list-style-type: none"> ●火力発電所における林地残材バイオマス石炭混焼発電への燃料チップの安定供給 ●温浴施設等公共施設への木質バイオマスボイラーの整備を推進

参考 県内木材産業の現状

区分	平成7年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	
木材生産	素材生産量	405千㎡	287千㎡	276千㎡	285千㎡	326千㎡
	森林組合	1,442人	773人	610人	625人	652人
	民間事業者	1,718人	681人	※次回国勢調査は平成21年のためデータなし		
	木材産出額	76億円	31億円	28億円	24億円	29億円
合板	工場数	16社	6社	4社	4社	4社
	従業員数	1,322人	461人	536人	606人	519人
	製品出荷額	366億円	211億円	263億円	312億円	186億円
チップ	工場数	37社	25社	24社	20社	20社
	従業員数	154人	103人	95人	73人	66人
	製品出荷額	34億円	20億円	18億円	20億円	24億円
製材	工場数	226社	158社	146社	144社	132社
	従業員数	1,854人	890人	757人	777人	706人
	製品出荷額	231億円	68億円	72億円	89億円	82億円

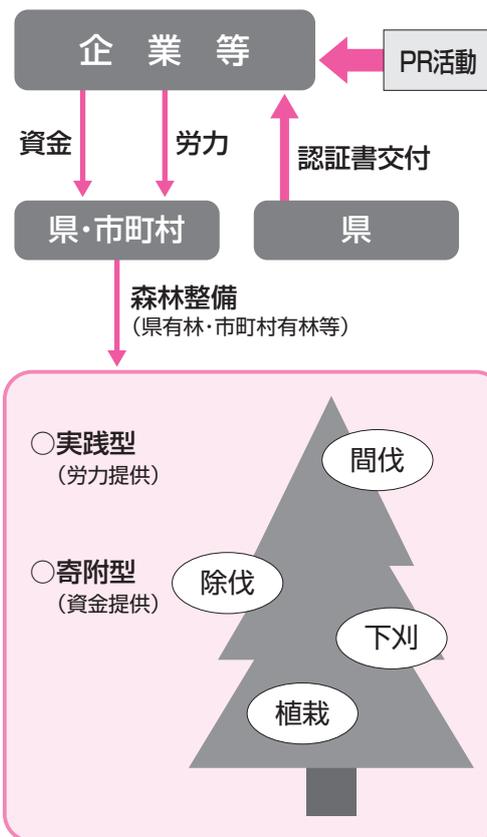
(出展：総務省「国勢調査」、経済産業省「工業統計」、農林水産省「木材統計」、「生産林業所得統計」、林業課調べ)

島根CO₂吸収認証を始めました。

森林整備課 森林環境保全スタッフ

1. 趣旨 平成22年度から、島根県は、企業や団体等のみなさまが整備・支援した森林の二酸化炭素吸収量を評価・認証する「島根CO₂吸収認証制度」を創設しました。この制度を利用して、県民や企業等のみなさまの地球温暖化や森林整備への関心が高まる契機となり、ますます森林整備活動への参画が促進されることを期待しています。

2. 制度の概要



CO₂吸収量の算出

- ①算出方法／京都議定書における森林吸収量の計算方法に準拠し、1年間の吸収量を算出 ※全国で同一の計算式を使用
- ②対象樹種／スギ・ヒノキ・マツ・広葉樹

認証区分

- 実践型／従来の企業参加の森づくりと同様に企業・団体等が自ら森林整備を実施。
- 寄附型／個人・企業等が島根県有林や市町村有林で実施される森林整備に対して、費用を寄附。



3. 申込み・問い合わせ先

島根県農林水産部 森林整備課 森林環境保全スタッフ

〒690-8501 松江市殿町1番地 TEL0852-22-6541 FAX0852-22-6549

●島根県のホームページもご覧ください。http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/



森林の中で働く人のお手伝いをします

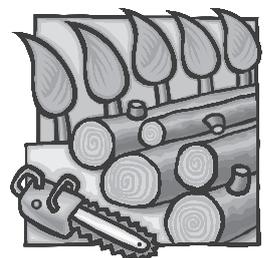
島林労確 |

検索

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 高性能林業機械の貸付
5. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
6. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター (社団法人 島根県林業公社内)

松江市母衣町55番地4(松江商工会議所ビル6F) TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375
E-Mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



伐採後の植栽を支援します！

～所有者負担の軽減から木材利用の促進～

森林整備課 森林育成・間伐グループ

■造林新植支援事業の新設

島根県の森林は人工林が本格的な利用期を迎え、天然林についても成熟してきています。こうした中、木材資源の循環的な利用を図りつつ、公益的機能を持続的に発揮する健全な森林を整備することが重要です。

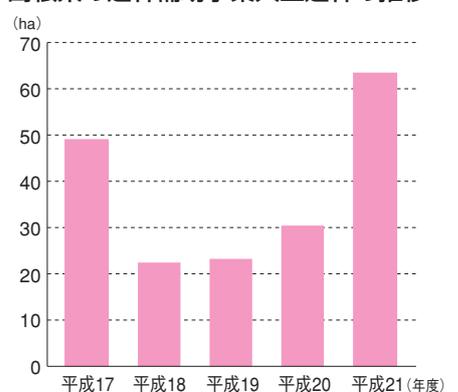
しかしながら、材価が低迷するなか、伐採収入だけでは経費のかかる植栽までは負担が困難なので、伐採を控えたり、伐採後に植栽をおこなわない「造林未済地」の増加が懸念されます。

こうした現状を踏まえ、植栽における森林所有者の負担軽減策として、県では今年度「造林新植支援事業」を新設しました。

■事業の内容等

- 事業の目的／造林意欲の低下した森林所有者に対して、植林にかかる初期投資を軽減することにより、植林意欲を喚起し森林・木材の循環型システムの推進を図り、森林の公益的機能の保持と安定的な林業経営を支援します。
- 事業の内容／木材生産団地内の伐採跡地への植栽
- 補助対象経費／植栽に係る経費のうち造林補助金を控除した所有者負担経費
- 補助事業者／造林補助事業により新植を行う者
- 交付の率／定額：170千円/ha
- 今年度予算額／70ha、11,900千円

島根県の造林補助事業人工造林の推移



■今後の取組等

今年度の造林新植支援事業については、既に予算額以上の要望があり、新植に対して森林所有者の皆さんが高い意識を持っておられると言うことが実感できました。今後も事業を継続して実施し、森林の適切な更新を推進したいと思います。

また、県では森林所有者の負担軽減のため疎植や森林施業の省力化などをまとめた、「新たな森林再生モデル」(本誌No.11号、平成20年4月号参照)を平成19年度に策定しました。こうした技術普及と財政支援を合わせて行うことで、持続可能な森林・木材の循環システムを実現したいと考えています。

■再造林経費及び所有者負担額(例) (造林補助事業+新たな支援実施)

スギ本数/ha	標準経費 (千円/ha)	造林補助金 (千円)	追加支援 (千円)	所有者負担 (千円)
3,000本/ha	約1,000千円/ha	68% 680千円	17% 170千円	15% 150千円
2,000本/ha	約800千円/ha	68% 544千円	22% 170千円	10% 86千円
1,000本/ha	約600千円/ha	68% 408千円	28% 170千円	4% 22千円

自然との調和

松くい虫防除薬剤

ヤシマスミパイン乳剤
ヤシマスミパインMC
マツグリーン液剤2
モリエート SC

松くい虫駆除薬剤

ヤシマ NCS
ちゅらシート
カシナガ予防薬剤
ケルスケット

松くい虫予防薬剤

グリーンガード・エイト

瞬間殺蜂スプレー

ハチノックL・S



ヤシマ産業株式会社 大阪営業所
〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-1-26 オリエンタルビル5F
TEL 06-6886-0241 FAX 06-6886-0242



出雲地域における木材産業の活性化 —須佐チップ工業㈱の取組—

東部農林振興センター 出雲事務所

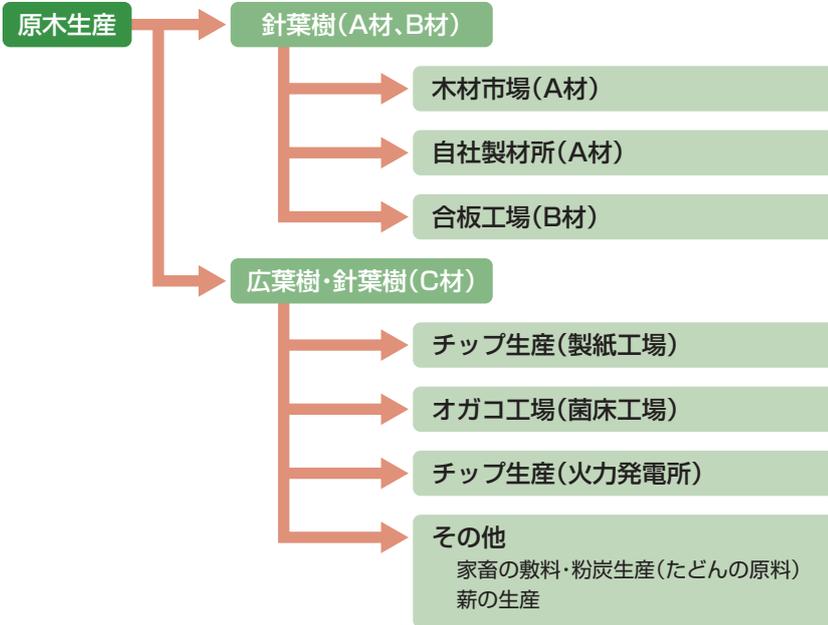
出雲圏域では、「木材生産団地化推進プロジェクト」を設置して、木材生産量34千m³を目標に取り組んでいます。当圏域には、県内でもトップクラスの素材生産業者である「須佐チップ工業㈱」（出雲市佐田町）があり、プロジェクト推進における主要な役割を果たしています。

「須佐チップ工業㈱」の素材生産は、製紙工場へのチップ生産を主体に行われていましたが、合板工場への木材出荷等、木材需要の拡大に伴い、高性能林業機械（プロセッサ、フォワーダ、スイングヤード）を導入して、現在は7班体制で年間素材生産量20,000m³を目標に素材生産が行われています。

平成12年には製材事業、平成18年には菌床椎茸栽培、平成20年には、菌床椎茸用のオガコ製造機械を導入され、広葉樹（コナラ）のザラメチップの生産など、多角的に事業展開が行われています。さらに、平成22年からは、木質バイオマス（林地残材）をチップ化して火力発電所の燃料として供給する事業にも取り組まれる予定です。

素材生産業として、A材（製材用材）、B材（合板用材）、C材・広葉樹（チップ用材）の生産に取り組み、地域資源を有効に活用されています。現在の伐採現場は、出雲圏域外が中心となっていますが、今後、地元出雲圏域の木材生産量を増やすため、森林組合等関係者との連携についても協議の場をつくるなど、当事務所も協力し、プロジェクトの目標達成に向けて取り組んでいきます。

【須佐チップ工業㈱の取組】



導入されたチップ製造機械



菌床椎茸用のザラメチップ

INFORMATION

みーもくんの彼女の 名前募集!

水と緑の森づくりキャラクター「みーもくん」と一緒にPR活動をしている「みーもくんの彼女（イラスト右）」の名前を募集します。右記応募方法をご確認のうえご応募ください。



【応募資格】 島根県内に住んでいる方（個人または団体）・1人（1団体）1点のみ
 【応募方法】 Eメール又はハガキに、①「みーもくん」の彼女の名前②名前③住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号をご記入のうえお送りください。
 【応募締切】 平成22年8月31日(火)当日消印有効
 【表彰】 最優秀賞1点：記念品（県産品）
 【応募先・問い合わせ】 島根県農林水産部林業課 水と緑の森づくりスタッフ宛
 〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 電話0852-22-6003
 ホームページ http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/mi-mo_kanojo_name.html
 メールアドレス mizumori@pref.shimane.lg.jp

森林へ行こう! vol. 16

あさ ひ さん
朝 日 山
●松江市／標高:341.8m

出雲国風土記に書かれている国引き神話で、古代出雲国の国土を補うために引き寄せられた土地が現在の島根半島です。朝日山は、その島根半島の中央部に位置しており、風土記には古代の入海（宍道湖）を囲む4つのかんなび山の一つとして登場します。(vol.11〔仏経山〕・vol.13〔茶臼山〕参照)

そして、風土記にはふもとに佐太大神の社があるとも書かれており、現在は朝日山の東方約2kmの佐陀川沿いに正殿と南北の兩殿が並立した大社造りの佐太神社として壮麗な社が今日に引き継がれています。

また、朝日山の頂上稜線の中央部には、奈良時代の僧、行基が720年代半ばに創建したと伝わる真言宗の古刹、朝日寺があり、閑静な雰囲気の中に包まれています。江戸時代には松江藩主の祈願所として栄え、現在も出雲札所霊場として巡礼の姿が見られ、地元では「あさいさん」と呼ばれて、親しまれています。



新緑が美しい朝日寺



南東の田園地帯から見る朝日山

登山コースは、表参道である松江市東長江町からの長江コース、中国自然歩道となっている同市鹿島町古浦からの古浦コースと、同市荘成町の成相寺からの成相寺コースなど幾つもありますが、朝日寺までは一般的な長江コースで約15分、古浦コースで約40分です。そこから一等三角点のある東の峰(341.8m)まで約5分、最も高い西の峰(344m)まで約10分です。眺望の良い東の峰からは、眼下に古浦の街並みを見下ろし、遠く日本海の彼方に隠岐諸島を望むこともでき、南に宍道湖や周辺の山々を見渡せます。

朝日山は、歴史をたたえ、優しい姿で人々に親しまれ続ける身近な霊峰です。

〔内藤暢文〕

しまねの自然 シリーズ ⑭

島根県内の森林には、多くの注目すべき植物が自生しています。このシリーズでは、このうちの樹木を中心に紹介していきます。

フサザクラ (総桜、房桜／別名: タニグワ) (フサザクラ科)

フサザクラは湿り気のある沢筋や崩壊地に生育し、大きいものは15mにもなる落葉高木で、日本特産種です。フサザクラ科は1科1属でヒマラヤ、中国、日本に3種が分布しています。

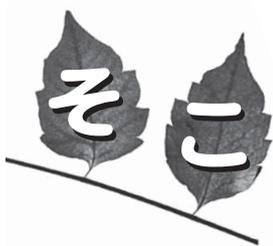
3月下旬から4月頃に葉がでる前に開花しますが、花には花弁や萼がなく、紅色のおしべが房状に垂れ下が



って咲きます。カツラの花とよく似ていますが、カツラの花が枝に対生して付くのに対し、枝に互生しているのが簡単に見分けられます。ヤマグルマやカツラと類縁関係にあり、いずれも花に花弁や萼がなく、かなり古い時代から生き残ってきた植物といわれています。

名前の由来はふさ(総、房)状に花がつくところからきています。クワの葉に似ていて、谷沿いに生えるところからタニグワともいわれています。

県内では山間地にややまれに生育していますが、雲南市掛合町の八重滝入口付近や吉田町曾木の沢沿いで群生をみることができます。葉は尾状に長く尖り、不ぞろいの荒い鋸歯があり、葉柄は長く特徴のある形をしています。また新葉が赤みを帯び夏まで次々に展開しますので、よく目立ちます。〔津島辰雄〕



が知りたい シリーズ⑦

林業課 林業普及スタッフ

森林・林業をとりまく、'旬'な話題をシリーズでお届けします。

◆森のエキスパートを目指して!◆ ～島根県立農業大学校「森林管理科」～

○将来「しまねの森林」を守る仕事がしたいのですが、県内に専門教育機関はありますか？

島根県立農業大学校の森林管理科(飯南町)があります。定員は、1学年10人で2年制です。

森林管理科がある飯南キャンパスは、島根県中山間地域研究センター内にあり、研究員から直接学ぶ機会も多く、また、近くの来島県有林での実習や、近隣の優良事業体でのインターンシップ(職場体験)など、森林・林業の教育環境に恵まれています。

卒業生の約7割が森林組合等の林業事業体や林業関係団体へ就職しており、林業の担い手育成機関として期待されています。



○森林管理科ではどんな授業をしていますか？

森のエキスパートを目指し、植林から育成・木材生産まで、森林管理に必要な専門的知識と技術を学ぶことができるように、実践的なカリキュラムを組んでいます。

また、在学中に中核林業技術者に必要な次の免許や資格が取得できるように配慮しています。

- ◇林業架線作業主任者免許規定による講習修了証
- ◇機械集材装置運転者
- ◇玉掛け技能者
- ◇チェーンソー作業従事者特別教育
- ◇刈払い機取扱作業安全衛生教育
- ◇林内作業車による集材作業安全衛生教育
- ◇林業種苗生産事業者
- ◇大型特殊自動車運転免許
- ◇フォークリフト運転技能者
- ◇ボイラー取扱技能者
- ◇車両系建設機械運転技能者(整地・運搬・積込及び掘削用)
- ◇救急法救命員
- ◇毒物劇物取扱者(一般、農薬用品目)
- ◇危険物取扱者(乙種4類)
- ◇小型移動式クレーン運転技能者
- ◇森林情報士2級(卒業後申請により登録が可能)

また、実習風景などを紹介している森林管理科ブログもご覧ください。<http://blog.goo.ne.jp/f-nodai>

○入学するには？

平成23年度入学生の募集は次の表のとおりです。

詳しくは、農大ホームページから募集要項をご覧ください。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyodaigakko/>

入学試験の種類	出願期間	入学試験日
出身学校長推薦	9/27～10/12	10/27
一般	前期 11/15～11/30	12/15
	後期 1/17～ 2/ 1	2/16
地域推薦*	9/27～2/1	
自己推薦	随時、願書受付後10日以内に試験日を通知	

※地域推薦は、林業労働力の確保の促進に関する法律第5条第1項の規定により、島根県知事の計画認定を受けた事業主(「林業認定事業体」という。)が推薦する必要があります。

みんなを
まもろう!

山陰の森林・環境を守ろうとするNPO法人やボランティア団体が結集しています。

森林を守ろう!
山陰ネットワーク会議

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

植物油 生分解性オイル
YSバイオチェーンオイル

エコマーク認定番号 第04110009号・特許 第3513132号

●全国をネットする総合潤滑油メーカー

ヤナセ製油株式会社

本社/06-6939-1251・米子営業所/0859-27-2933



「燃えにくい木をつくる」—スギ材の準不燃化試験—

中山間地域研究センター農林技術部 木材利用グループ

■はじめに

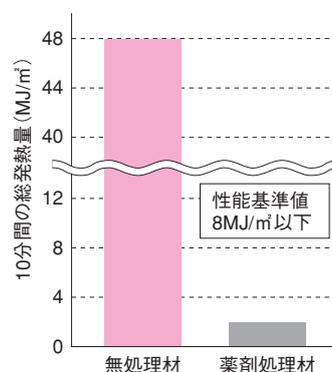
木材に“燃えにくい性能”を付加し、住宅や公共建築物の内装材として安全に使用するための研究をしています。

建築基準法では建築物の用途、規模等により内装に燃えにくい材料を使うことが定められており、研究では用途が多い準不燃材料の性能を満たすスギ内装材の開発と利用拡大を目指しています。

■燃えにくくする方法

スギ材を燃えにくくする方法は、薬剤を溶かした液体をスギ材に注入し、乾燥して薬剤成分を材の中に固定させます。ここで、薬剤成分と固定量が性能を大きく左右します。

性能評価を行い（写真①）、スギ辺材では準不燃材料の性能基準を満たすことができました（図①）。



図① 薬剤処理したスギ辺材の性能評価結果

■スギ準不燃材料の商品化に向けた実証試験

商品化を目指して県内工場の実証試験を行い（写真②）、スギひき板で試作品を作製しました。性能評価の結果、辺材では性能基準を満たしましたが、辺心材では心材部分に薬剤成分が固定しておらず（写真③）、性能基準をクリアできませんでした。

■今後の課題

現在、実証試験で課題となった心材への注入条件の改良と、薬剤成分が溶け出す白化の抑制、ヒトへの安全性評価、ヒノキ材への応用について研究を続けています。

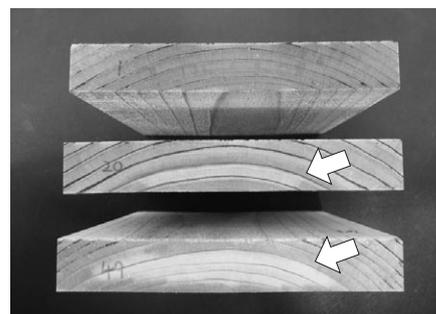
準不燃材料の製造技術が定着した後に、よりハイレベルな不燃の性能を付加する技術が確立できれば、県産材による大規模な木造建築も期待できます。



写真① コーンカロリメータ試験による10分間の総発熱量の測定



写真② 実大スギひき板への準不燃用液体の注入作業



写真③ スギ辺心材ひき板での薬剤成分の未固定の状況（矢印部分）



豊かな緑 豊かな水をみんなで守る。

「緑の募金」は、大切な森林や緑を守り、育てることに役立てています。かけがえのない郷土の緑を守るため、ぜひご協力をお願いします。

(社)島根県緑化推進委員会 (特定公益増進法人)

松江市母衣町55 島根県林業会館内 TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

インフォメーション

島根県民の森 (飯石郡飯南町小田)

森林・林業体験できる、元気が出る 県民の森へ行こう!!

小学生からプロまでの森林・林業についての研修や研修会の場も提供しています、いつでもお気軽にご相談ください。

中山間地域研究センター 県有林管理スタッフ
TEL0854-76-2302

8月～10月のイベント情報

申込先：旧県民の森研修館 TEL0854-76-3119

- ◆8月7日(土)～8日(日)
草生香織さんと初めての親子キャンプ教室 (定員10家族)
- ◆9月12日(日)
坪井和夫さんと寄せ植えづくり (定員20人)
- ◆9月26日(日)
かげやままきさんと木の時計づくり (定員20名)
- ◆10月2日(土)
今村みずほさんと親子登山教室 (定員10家族)
- ◆10月3日(日)
秋のきのこ狩り (定員60名)
- ◆10月16日(土)
松島宏さんと長距離縦走 (定員20名)
- ◆10月17日(日)
手作り雑貨教室 (定員20名)
- ◆10月17日(日)
環境NPOの生物多様な森で低炭素シンポジウム (参加自由)
- ◆10月24日(日)
毛無・鯛ノ巣山縦走 (定員20名)
- ◆10月31日(日)
琴引山新ルート縦走 (定員20名)



ふるさとの森

島根県立ふるさと森林公園 (松江市宍道町佐々布)

身近な自然に親しもう！
触れ合おう

「里山自然塾」に 参加してみませんか？

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間12回開催しています。

8月～10月の講座の御案内

- ◆8月1日(日)
第5回講座
「ヒノキの和紙と間伐材でランプシェードをつくろう！」
間伐の大切さについて学び、ヒノキの和紙をつくり、その和紙と間伐材を使って、部屋に飾れるランプシェードをつくります。
- ◆9月19日(日)
第6回講座「竹を楽しむ その2」
竹について学び、竹材の良さを活かして昆虫づくりをします。また、竹を使ってバームクーヘンをつくり、試食します。
- ◆10月10日(日)
第7回講座「秋の里山でキノコを探そう！」
里山に発生するキノコについて、その見分け方、特徴等を学びます。専門家の鑑定の後、試食します。

◇時間：10:00～15:00
◇定員：各回20名程度
◇参加料：300円 事前予約が必要です。
◇問い合わせ、申し込み先：ふるさと森林公園学習展示館
Tel/Fax0852-66-3586
Eメール morifure@coffee.ocn.ne.jp

癒しを感じる

森林セラピー



県民の森は山陰唯一の「森林セラピー基地」に認定されています。森林の癒しの効果を十分に感じてください。

飯南町里山コミッション
TEL0854-76-2903

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。



カートカン(紙製飲料缶)
カートカンは
第三回エコプロダクツ大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞

3.9
GREENSTYLE
A-(1)-070039



●紙製飲料容器「カートカン」は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

カートカンのサイクル



POKKA



お問い合わせは「自販機本部」
(03)5634-1621まで

株式会社ポッカコーポレーション
http://www.pokka.co.jp/

土木工事関係技術書

「島根県公共工事共通仕様書」

平成22年4月1日改訂版 上巻・下巻・修正版 3分冊 6,400円

島根県農林水産部・土木部受注工事に必携！

ご購入希望の方は、下記へご連絡ください。申込用紙をFAXにてお送りいたします。ご記入の上ご返送をお願いします。



ご注文・お問い合わせは

ハーベスト出版 [麻谷口印刷内]

TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889

URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

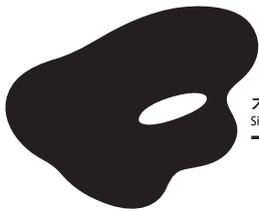
森林の緑を守り、緑を育てる

—主要販売品目—

- ◎林木苗畑 (除草剤、殺虫、殺菌剤)
- ◎松くい虫防除薬剤 (スミバインMC、林業用NCS)
- ◎林地除草剤 (フレノック粒剤、ザイトロンフレノック微粒剤)
- ◎樹幹注入剤 (ネマノン、グリーンガードエイト、マツガード)

山陽薬品株式会社 島根支店

〒690-0011 松江市東津田町1252
TEL (0852) 23-3721(代) FAX (0852) 27-5322



木を DESIGN
Simple X Natural = Timeless Modern
Toei

上質な木の家

しあわせの家

Toeiの「しあわせの家」は 安心・安全な自然素材としまねの木

- 国産材の土台、柱、梁、桁 (松、杉、桧) (しまねの木70%以上使用)
- ぬくもりのある左官仕上げの珪藻土塗り壁
- 素足にやさしい杉無垢材のフローリング
- 自然素材 [セルロースファイバー] を使った断熱工法
- 地震に強い軸組+耐力面材構造
- 熟練大工による手刻み加工

株式会社 藤栄工業

建設業知事許可(特)第2382号・宅地建物取引業知事免許第257号 一級建築士事務所知事登録第1955号
本社 松江市北田町22番13 TEL.0852-21-2055
斐川店 簸川郡斐川町直江町4624 TEL.0853-73-8080

「Toei」のホームページ

藤栄工業

検索

森林は、いつも危険と隣りあわせ

森林国営保険 に入りませんか



雪害

大量積雪による幹折れ、根返りなどの損害



火災

山火事で受けた損害

- 樹種、林齢に制限はありません。(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数で加入できます。
- 火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災の8つの自然災害が対象。

最寄の森林組合・森林組合連合会・県庁森林整備課までお気軽にお問い合わせください。

サンケイ化学の松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミバイン®MC

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー®

松枯れ防止樹幹注入剤

グリーンガード®・エイト

お問い合わせは 県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社 大阪営業所

大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06 (6305) 5871

新発売 散布用薬剤

モリエート®SC

伐倒木くん蒸用生分解シート

ピオフィレックス®

マツノマダラカミキリ成虫誘引剤

マダラコール®

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

クズ株処理剤

○ **テンレート**

非農耕地用除草剤

◎ **日本カーリット株式会社**

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

○ **グンゴウ** 液剤

1株一ワンプッシュ 経済的

◎ **野津善助商店**

本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 椎名 宜三

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎ (0852) 21-6222(代)

営業所 松江、益田、鳥取、三次、岡山



安全・安心・美味しい

日本産原木しいたけ栽培を応援します

財団法人 日本きのこセンター

三次支所

広島県三次市畠敷町916-2 (三次地方卸売市場内)

TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012

広域 県乾椎茸品評会の 審査・品評会

- 日時：平成22年5月27日(木)
- 場所：浜田市金城町(JAいわみ中央金城支所)
- 日時：平成22年6月4日(金)
- 場所：津和野町日原(日原山村開発センター)



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江 「ごうぎん希望の森・千本ダムの里」 での森林保全活動～遊歩道づくり～

- 日時：平成22年6月19日(土)
- 場所：松江市西忌部町



東部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-matsue/>

雲南 「いわくまの森(学校林)」で 樹木教室開催

- 日時：平成22年6月14日(月)
- 場所：雲南市大東町
(雲南市立西小学校)



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲 佐田中学校・ 緑の少年団活動(間伐作業)

- 日時：平成22年6月14日(月)
- 場所：出雲市佐田町
(佐田中学校実習林)



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田 「木を育てる人」を育てる ～緑の担い手集合研修～

- 日時：平成22年6月25日(金)
- 場所：浜田市金城町



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央 「ごうぎん希望の森・石見銀山」 森林保全活動

- 日時：平成22年6月5日(土)
- 場所：大田市大森町
(石見銀山世界遺産センター)



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田 匹見小学校の 森林教室

- 日時：平成22年6月15日(火)
- 場所：益田市匹見町
(裏匹見峡レストパーク)



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐 「リグノフェノール試験プラント 視察説明会」開催

- 日時：平成22年5月11日(火)
- 場所：隠岐の島町布施



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農大 地元のみなさんと連携して 石見銀山のアジサイ管理活動を実施

- 日時：平成22年5月20日(木)
- 場所：大田市大森町
(石見銀山代官所跡地)



島根県立農業大学校森林管理科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>